

開催の詳細は内閣府 経済社会総合研究所ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.esri.go.jp/jp/prj-si2010/symposium20110221.html>

国際シンポジウム

「サービス・イノベーションへの期待

ー理学は、実業の諸問題を解決出来るか（理学研究者による現場見学・問題解決方法を生討論）ー」

開催案内	
日程	2011年2月21日（水）13:00～17:00
場所	日本科学未来館7階 みらいCANホール
定員	250名（先着順）
参加費	無料（事前登録制）
お申込みに関するお問い合わせ	
株式会社日本総合研究所 総合研究部門 担当 下村・水間	
Tel : 03-3288-4124 Fax : 03-3288-6349	

プログラム

2011年2月21日（月） 13:00～17:00

時間	プログラム	講演者（敬称略）
13:00	開会	内閣府 経済社会総合研究所
13:00-13:10	研究会座長挨拶	西成 活裕 東京大学 教授
13:10-13:30	Keynote speech Prof. Dr. Andreas Schadschneider Title: Modeling of production processes with cellular automata models 基調講演 「ドイツにおける流通と理学研究 ～セル・オートマンによる生産プロセスのモデル化～」	Prof. Dr. Andreas Schadschneider A.シャドーシュナイダー ケルン大学 教授
13:30-13:50	招待講演 「物流現場と理学 ～マテハンの視点から～」	井上達男 株式会社ダイフク研究・研修センター 代表取締役社長
13:50-14:00	休憩	
14:00-15:20	パネル討議1 「数学が流通問題を解決する ～現場事例を踏まえて～」	司会：西成 活裕 東京大学 教授 パネリスト 小林正典 首都大学東京 准教授 前野俊昭 京都大学大学院 講師 栗原 聡 大阪大学 准教授 牧野和久 東京大学大学院 准教授 石澤直孝 日本郵船株式会社 樋口宣人 ケンコーコム株式会社
15:20-15:30	休憩	
15:30-16:50	パネル討議2 「生物学が流通問題を解決する ～創発的アプローチ～」	司会：西成 活裕 東京大学 教授 パネリスト 小林 亮 広島大学大学院 教授 佐竹暁子 北海道大学大学院 准教授 竹内秀明 東京大学大学院 助教 栗原 聡 大阪大学 准教授 恵谷 洋 TNT エクスプレス株式会社 宮田啓友 楽天物流株式会社 石澤直孝 日本郵船株式会社 樋口宣人 ケンコーコム株式会社
16:50-16:55	研究会座長総括	
16:55-17:00	閉会	青山 伸 内閣府 経済社会総合研究所 総括政策研究官